

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備考
1	広報・調査等事業	六ヶ所村	18,528,502	18,130,000	

(備考)

事業が二つ以上の場合は必要に応じて欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	交付金事業の名称			
1	広報・調査等事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名			六ヶ所村	
交付金事業実施場所	六ヶ所村			
交付金事業の概要	六ヶ所村民の原子力・エネルギー施設等に係る理解促進を図るため、以下の事業に交付金を充当する。 1 調査事業 2 広報事業 3 連絡調整事業			
総事業費	18,528,502円	交付金充当額	18,130,000円	
		うち文部科学省分		
		うち経済産業省分	18,130,000円	
交付金事業の成果目標	本村において、原子燃料サイクル事業は経済の発展や産業の振興を支える中心的な役割を果たしており、村民の原子力に対する関心は極めて高く、原子力等に関する多様な知識の普及が必要であることから、村民向けの見学会などの実施により、原子力やエネルギーについての理解促進を図る。			
交付金事業の成果指標	原子力関連施設見学会へ参加した村民へのアンケート結果において、またこのような見学会や原子燃料サイクル施設の見学へ参加したいという回答を6割以上得る。			
交付金事業の成果及び評価	見学会実施後のアンケートでは、「原子力やその他のエネルギーについて考える良い機会となった」「実験などを通じて科学へ興味を持てた」（親子見学会）や、「実際の施設見学をすることで原子力事業における安全対策などへの理解が深まった」（一般見学会）などの回答が多数あった。また全ての見学会アンケートを通して、またこのような見学会へ参加したいという回答を9割以上得ることができた。 これらのことから、エネルギーの大切さと原子力関連施設の現状把握や理解促進に成果が現れているものとする。			
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	原子力安全管理委員会視察調査県内バス借上料	随意契約	いやさか自動車株式会社	101,520円

原子力関安全管理委員会視察調査県外バス借上料	随意契約	青森第一旅行株式会社	343,440円
原子力関連施設立地点調査バス借上料	随意契約	青森第一旅行株式会社	302,400円
職員向け原子力防災研修業務委託	随意契約	公益財団法人原子力安全技術センター	713,777円
「六ヶ所村原子力施設だより」パンフレット作成業務委託	随意契約	Y&I株式会社	172,800円
親子対象放射線講座業務委託	随意契約	公益財団法人原子力安全技術センター	379,989円
原子力関連施設見学会（泊町内会）県内バス借上料	随意契約	大泉運輸株式会社	108,000円
原子力関連施設見学会（泊町内会）県外バス借上料	随意契約	青森第一旅行株式会社	356,400円
原子力関連施設親子見学会（1班）県内バス借上料	随意契約	いやさか自動車株式会社	139,320円
原子力関連施設親子見学会（1班）県外バス借上料	随意契約	青森第一旅行株式会社	372,600円
原子力関連施設親子見学会（2班）県内バス借上料	随意契約	大泉運輸株式会社	114,480円
原子力関連施設親子見学会（2班）県外バス借上料	随意契約	青森第一旅行株式会社	367,200円
その他調査費	随意契約等	原子力安全管理委員会視察調査旅費、原子力関連施設立地点調査旅費等	6,121,799円
その他一般事務費	随意契約等	見学会参加者旅費等	8,934,777円

成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無

無  
(備考)

- (1) 事業ごとに作成すること。
- (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
- (3) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条（目的）を踏まえて具体的に記載すること。
- (4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。
- (5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等をできる限り数値を用いて記載すること。
- (6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。
- (7) 成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関等の名称及び構成員等を記載すること。